
第11回衛生工学シンポジウムプログラム

(会場：クラーク会館 札幌市北区北8条西8丁目)
(例年と場所が違いますご注意ください)

シンポジウム 参加費 5,000円 (講演論文集代を含む)
懇親会 参加費 5,000円 (予定)

11月6日(木)

12:30～13:00 受付 (講堂入口(地階))
13:00～13:05 開会
13:05～14:53 1. 上下水道事業と施設管理
15:00～16:20 廃棄物に対する北海道内自治体の取り組み(企画セッション 1)
16:30～18:00 特別講演
藤女子大学人間生活学部教授 小林三樹
北海道公営企業管理者 小笠原紘一
18:15～20:00 懇親会(会場:クラーク会館(予定):例年と場所が異なります)

11月7日(金)

9:00～10:00 2. 水処理
10:10～11:50 産学官連携によるエネルギー有効利用の推進をめざして(企画セッション 2)
12:50～14:50 ハイブリッド発表(口頭発表(講堂)+ポスター発表(大集会室))
15:00～16:00 3. 環境保全・リスク評価
16:10～16:58 4. 廃棄物・汚染修復
16:58～17:10 閉会

<特別講演>

衛生工学の来し方 行く末

藤女子大学人間生活学部教授 小林三樹 氏

21世紀の地域(まち)づくりと環境工学

<廃棄物に対する北海道内自治体の取り組み（企画セッション1）>

司会 北海道大学大学院工学研究科 松藤敏彦
倶知安町のごみ行政の状況（広域処理と循環型社会への取り組み）
倶知安町環境係 西江栄二 氏
日本最大級の生ごみバイオガス化施設（高速メタン発酵施設）の稼働を迎えて
滝川市市民生活部 川嶋幸治 氏
西胆振における廃棄物広域処理の取り組み
西いぶり廃棄物処理広域連合総務課 表 良一 氏
札幌市におけるごみ排出抑制、減量化の取り組み
札幌市環境局清掃事業部リサイクル推進担当課 成田正生 氏

<産学官連携によるエネルギー有効利用の推進をめざして（企画セッション2）>

司会 北海道工業大学建築学科 半澤 久
「産」の視点から（1）—バイオエネルギー利用の国際動向—
株式会社タクマ新エネ・環境事業本部 手島 肇 氏
「産」の視点から（2）—札幌市の炭酸ガス排出削減策としての地熱地域暖房の
提案—
地熱暖房研究室 俣野恭寛 氏
「産」の視点から（3）—身の回りの自然エネルギーの再評価と事業化への取
組み—
工藤建設株式会社 工藤一博 氏
「学」の視点から—地中熱源ヒートポンプのフィージビリティスタディーと導
入ポテンシャル—
北海道大学大学院工学研究科 長野克則 氏
「官」の視点から—新エネルギー導入の概況—
北海道経済産業局新エネルギー対策課 小川孝樹 氏

<一般セッション>

○は発表者、Pはハイブリッド発表

1. 上下水道事業と施設管理

- 1-1 合流式下水道からの雨天時汚濁負荷流出現象の影響解析
○那須 基、山田和弘、森田弘昭（国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部）
- 1-2 合流式下水道改善における連続水質モニタリングについて
○寺沢 啓（セントラル科学）
- 1-3 合流式下水道未処理放流水等の高速凝集沈殿処理方法の開発
○小三田 栄、日沼宏年、秦 良介（荏原製作所）、鈴木 建、藤橋知一（東京都下水道局）

- 1-4 微小電極を用いた下水道構造物の腐食機構の検討
 ○佐藤 久（八戸工業大学）、小山田浩之（エヌエス環境）、佐々木裕一（八戸工業大学大学院）、岡部 聡（北海道大学）
- 1-5 水道民営化と日本の水道事業の方向性
 ○熊谷和哉（環境省水環境部企画課、元厚生労働省健康局水道課）、筒井誠二（厚生労働省健康局水道課）
- 1-6 汚泥減量化技術の検討
 ○正木広志、麻生伸二、中村裕紀（日立プラント建設株式会社）
- 1-7 プラズマ脱臭装置の処理性能向上に関する検討
 藤田雅人、春木裕人、○中西英夫（タクマ）、宮下正幸、桑折健太郎（東京都下水道局）
- P1-8 下水道光ファイバのステップTG工法
 低引玄壮、見山浅夫、○岡田猛彦、松藤久良、松永泰彦（三機工業）
- P1-9 ハニカムスクリーンによる低動力汚泥濃縮機の開発
 ○半田大介、松田 誠、戸松裕貴、加藤 孝（三機工業）
- 1-10 スリランカ国コロンボ市における無収水の現状と無収水削減パイロットプロジェクトについて
 ○川村哲司、讃良貞信（日水コン）
- 1-11 開発援助活動におけるプロジェクト評価の意義
 ○友野勝義（国際協力銀行）

2. 水処理

- 2-1 ダイナミックろ過を用いた硝化脱窒処理方式の検討
 ○葛 甬生、水岡亜聖、西本将明、田中俊博（荏原製作所）
- 2-2 2槽式流動層MAPリアクターによる高効率りん回収方法の開発
 ○島村和彰、石川英之、沢井賢司、田中俊博（荏原製作所）
- 2-3 ポリシリカ鉄凝集剤を用いた濁質・フミン質の凝集沈殿処理— 鉄・シリカ比による検討—
 ○東 義洋、長谷川孝雄、江原康浩（水道機工）
- 2-4 鉄系凝集剤PSIによる重金属類の除去に関する研究
 ○中添真弥、大野浩一、亀井 翼、眞柄泰基（北海道大学）
- P2-5 ナノろ過膜のファウリング要因物質に関する研究
 ○大谷 務、西村和恵、大野浩一、亀井 翼、眞柄泰基（北海道大学）
- 2-6 水中パルス放電処理によるクリプトスポリジウムの不活化
 ○大保忠司、國友新太、五十嵐千秋（荏原総合研究所）、須田康司（荏原製作所）
- P2-7 水の磁気処理効果に関する基礎的研究
 ○紀國 聡、工藤憲三、深澤達矢、清水達雄（北海道大学）
- P2-8 Influence of suspension viscosity and colloidal particles on permeability of membrane used in membrane bioreactor (MBR)
 ○糸永貴範、木村克輝、渡辺義公（北海道大学）
- P2-9 Eco-physiological interaction between nitrifying bacteria and heterotrophic bacteria in autotrophic nitrifying biofilms as determined by MAR-FISH
 ○金田一智規、伊藤 司、岡部 聡、渡辺義公（北海道大学）

3. 環境保全・リスク評価

- 3-1 水生生物保護の環境基準の設定とその検討経緯
 ○熊谷和哉（環境省水環境部企画課）
- 3-2 滝里ダムの富栄養化と懸濁物質の動態

○高橋悠太、前川卓哉、橘 治国（北海道大学）

P3-3 森林地域における大気汚染物質の沈着

○飛澤拓也、深澤達矢、清水達雄、橘 治国（北海道大学）、柴田英昭、野村睦、高木健太郎
（北大北方生物圏フィールド科学センター）

P3-4 森林河川における大気起源化学物質の流出

○濱谷基弘、深澤達矢、清水達雄、橘 治国（北海道大学）、柴田英昭、野村睦、高木健太郎
（北大北方生物圏フィールド科学センター）

3-5 山梨県の光化学オキシダント流入経路の解析

○片谷教孝、花輪健司（山梨大学大学院医学工学総合研究部）

P3-6 環境水を酵母 Two-Hybrid 法へ適用するための前処理法に関する研究

○平井友希子、竹田 誠、大野浩一、亀井 翼、眞柄泰基（北海道大学）

3-7 ヒメダカを用いた短期半止水式暴露試験によるエストロゲン様作用の評価に関する研究

○宮谷伸之、竹田 誠、大野浩一、亀井 翼、眞柄泰基（北海道大学）、田畑彰久（国土環境）

3-8 蛍光分析の河川水評価への展開

○海賀信好（東芝 IT コントロールシステム株式会社）、世良保美（都予防医学協会）、高橋基之、須藤隆一（埼玉県環境科学国際センター）

P3-9 環境改善事業における環境教育の意義—グアナバラ湾を例として

○落合知帆（パシフィックコンサルタンツインターナショナル）

4. 廃棄物・汚染修復

4-1 石油汚染土壌における優占石油分解菌に関する研究

○軽部真起子、宮 晶子（荏原総合研究所）、谷口 紳（荏原製作所）

4-2 廃電気製品から発生するガラスの評価と有効利用

○稲野浩行、工藤和彦、橋本祐二、野村隆文、赤澤敏之（北海道立工業試験場）

4-3 集じん飛灰のダイオキシン処理過程における未燃炭素の影響

○角田芳忠、松藤敏彦、田中信壽、松尾孝之（北海道大学）、増田孝弘（タクマ）

4-4 高温高濃度有機性廃棄物のメタン発酵処理システム

○河野孝志、平尾知彦、鮫島良二（タクマ）

P4-5 都市ごみ処理システムにおける家庭系ごみ由来の金属フロー推定

松藤敏彦、○鄭 昌煥、田中信壽（北海道大学）

P4-6 家庭系ごみの炭化処理特性と炭化物性状に関する研究

店網弘治（八千代エンジニアリング）、田中信壽、松藤敏彦、角田芳忠、松尾孝之、○佐々木通充（北海道大学）

5. 建築・都市環境とエネルギー有効利用

P5-1 医療施設における浮遊菌、付着菌の実態調査

○木下雅史、大島 昇、高橋 稔（日立プラント建設）

P5-2 自然エネルギー・燃料電池活用型複合システムに関する研究—暖房・融雪システムの実験と評価—

○羽田 豊、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹、落藤 澄（北海道大学）、後藤隆一郎（北海道ガス）

P5-3 自然エネルギー・燃料電池活用型複合システムに関する研究—寒冷地における最適運転計画—

○羽田 豊、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹、落藤 澄（北海道大学）、後藤隆一郎（北海道ガス）

P5-4 建築杭基礎敷設規模全国調査とエネルギーパイルシステム導入可能性評価

○斎藤 央、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹、尚和泰宏、落藤 澄（北海道大学）

P5-5 空調用エネルギーパイルシステムに関する研究—数値解析による導入事例の検証—

○尚和泰宏、斎藤 央、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹、落藤 澄（北海道大学）、圓山彬雄
（アープ建築研究所）

P5-6 移動式高密度雪氷庫システムの貯雪特性に関する実測と評価

○伊藤潤一、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹（北海道大学）、工藤一博（工藤建設）、橋本良明
（今組）

P5-7 建築・都市の環境工学的診断への研究

○石渡祐一郎、濱田靖弘、中村真人、窪田英樹（北海道大学）

注:

1. ハイブリッド発表の口頭発表は、講堂にてセッションの番号順に行います（一人3分厳守）。

また、ポスター発表の会場は、大集会室です。

2. 環境工学関連企業の取組紹介（パネル）展示は、ポスター発表（大集会室）にて行います。